



あにうり アンノウン

物心ついた時には
おれの家族は
父とふたりだけだった



なぜうちには
母親がいなかったのか
父にたずねたが

小さいころに
亡くなったと
聞かされただけだった



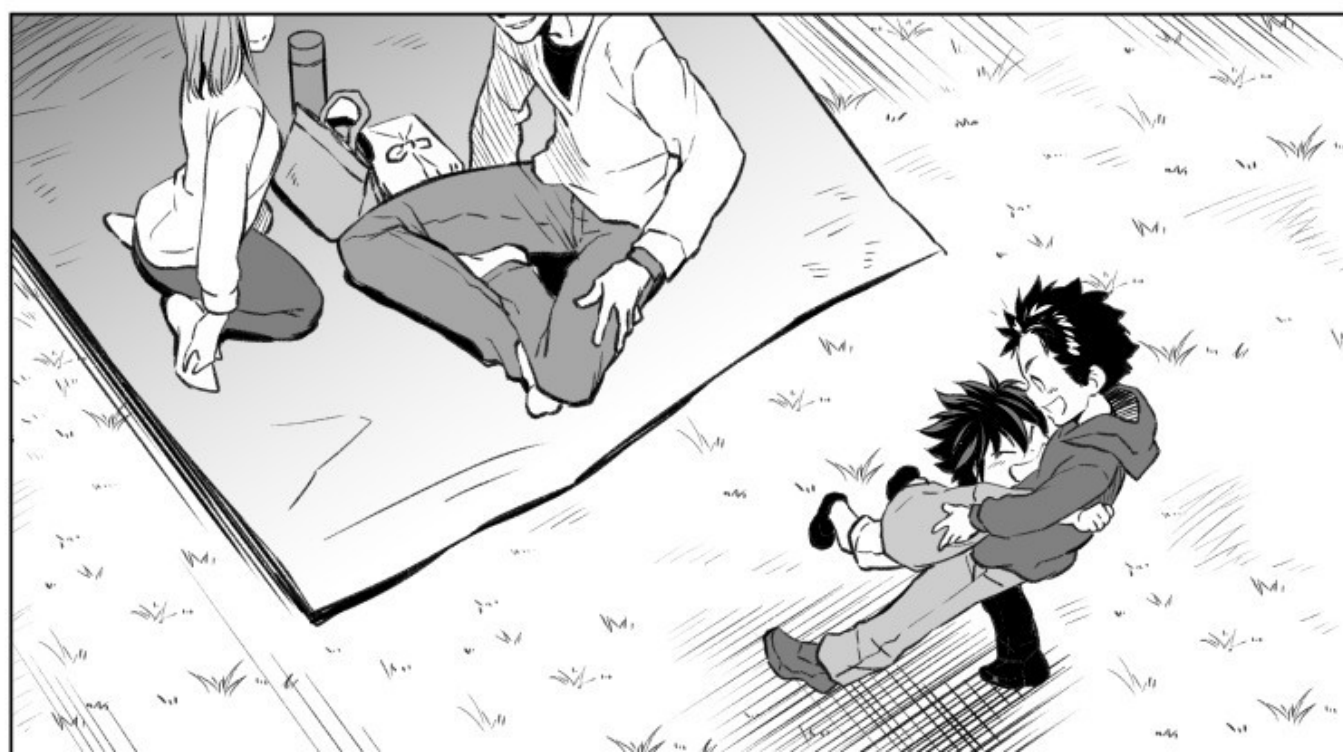
母親がいなくても
おれはさみしいとも
感じることはい
なかった



たくさん
一緒に遊んで
くれた

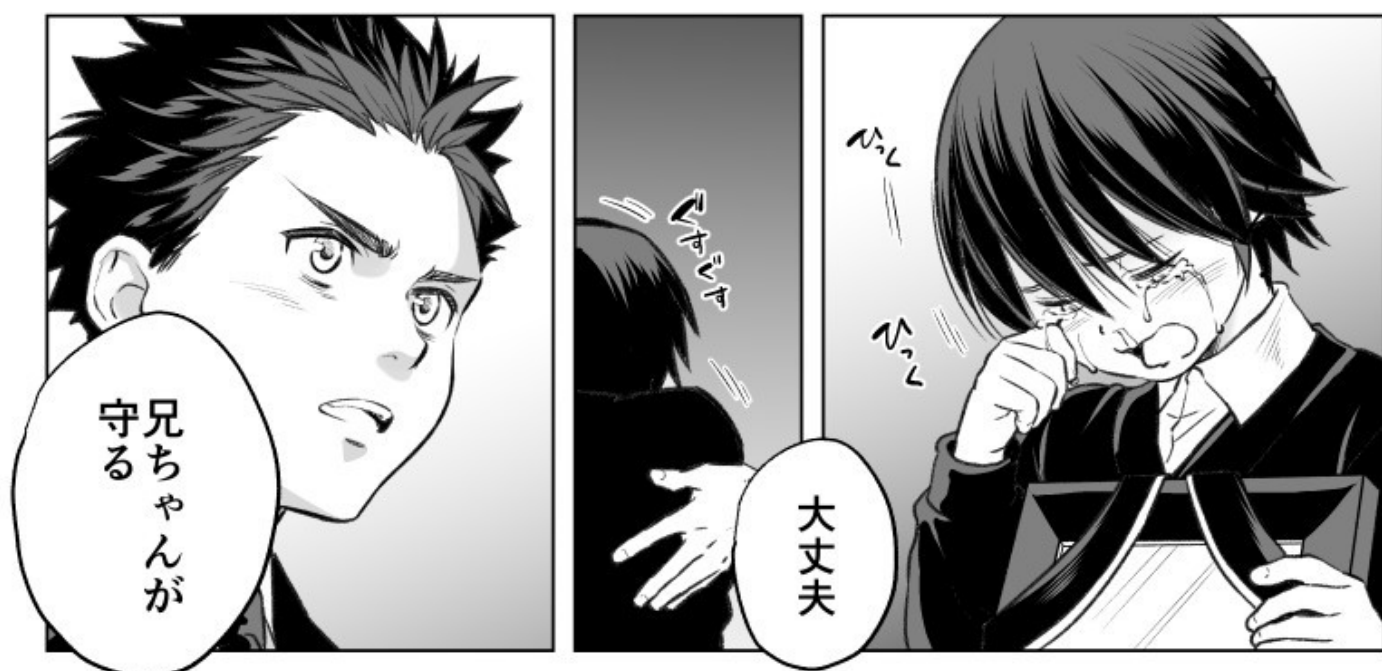
父はとっても
優しい人じゃ







そして1年後
両親が事故で
他界した





だから返済は
またちよっと…





き気持ちいいですか？

...動きが性急すぎる
これではイケない

すみません

いや今日は口で
してくれ

ハイ...

兄さん…
本当にゴメン

返せるハズ
だったんだ…

弟さんひとり
期限内に返すことは
難しくなっ
てきましてね

ここは
身内である
お兄さんにも
強力して
いただかないと…

…しかし
七百万円も
すぐには…

何、簡単ですよ

弟さんが
返済完了するまで
私に従って
くれればいい

その間
利息もストップ
させましょう

わ…
わかりました

弟のためなら…

兄さん
お願い！

絶対返済する！
できるよ！

従う…？

でかすぎて…
奥までなんて…

くそっ

早く…
イってくれっ



もういい



も…申し訳
ありません…

いやな
口はな
かった
よ

上達したな







ううっ

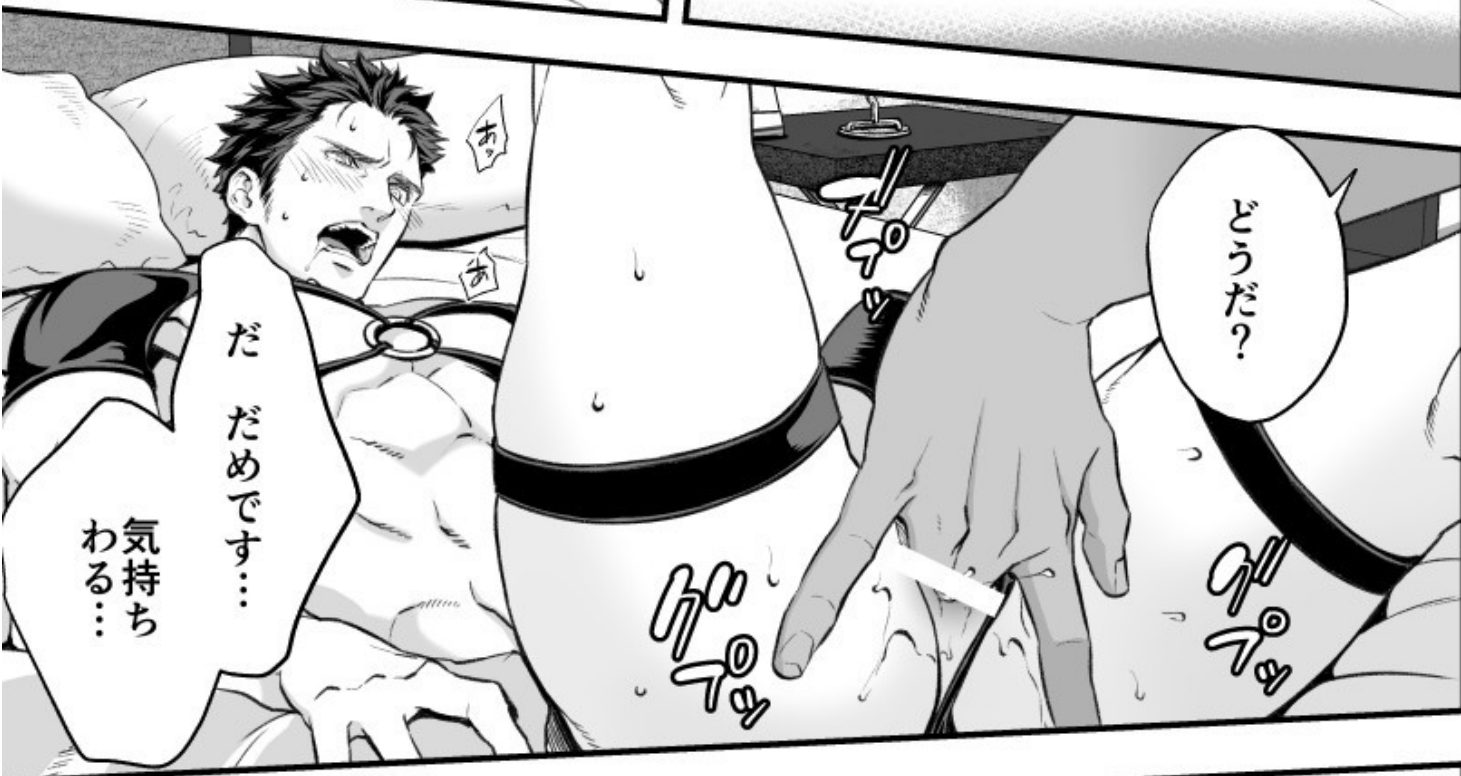


はあっ

あぐっ



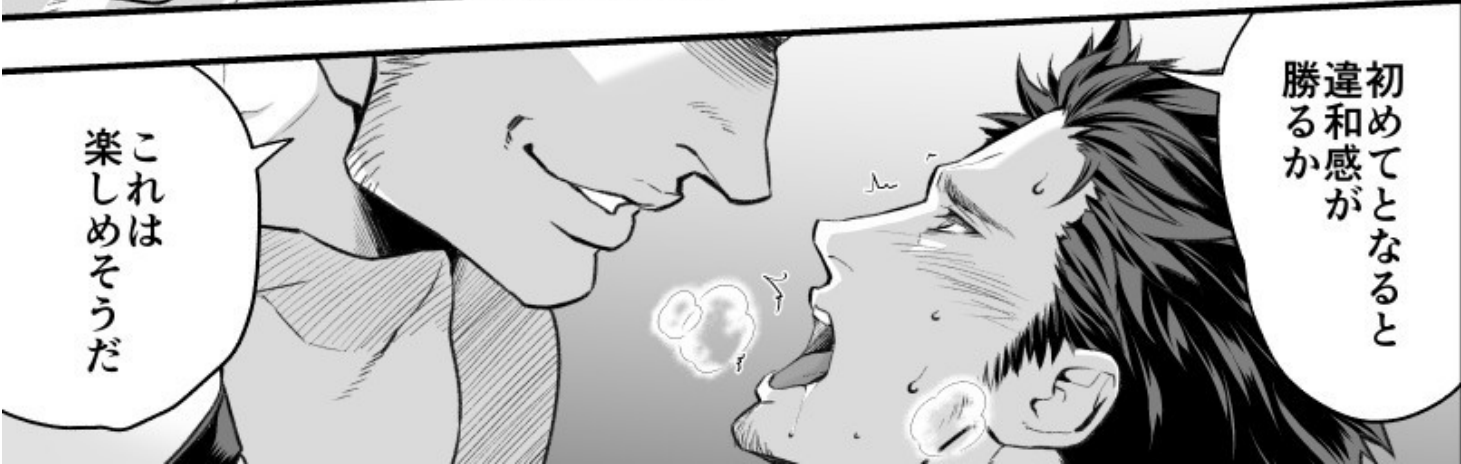
うああっ



だだめです...

気持ちわる...

どうだ？



初めてとなると
違和感があるか

これは
楽しめそうだ









ならばの
弟君への
対応も
考え直す
ことに…

そうか

は…はじめて
なので…



その調子だ







手伝って
やろっ



ふむ…
限界かな



いいぞ

いい
締め付けだ



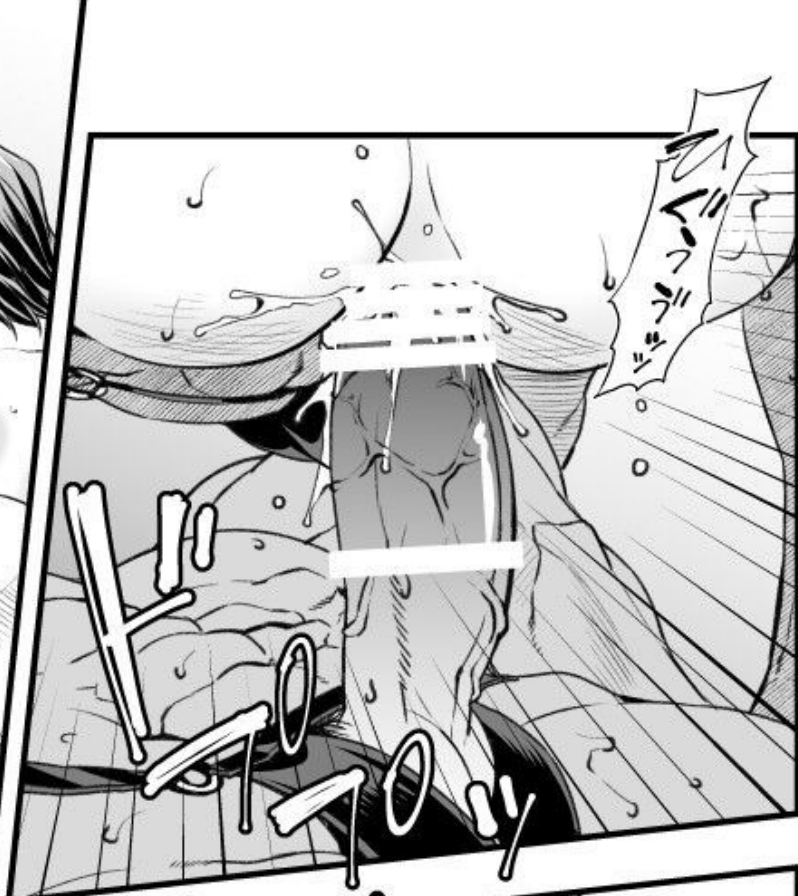
うっ

ブル

ブル

ギョッ











兄さん…？



いい加減
返さないと
お前の兄貴が
戻ってこれな
くなるぞ



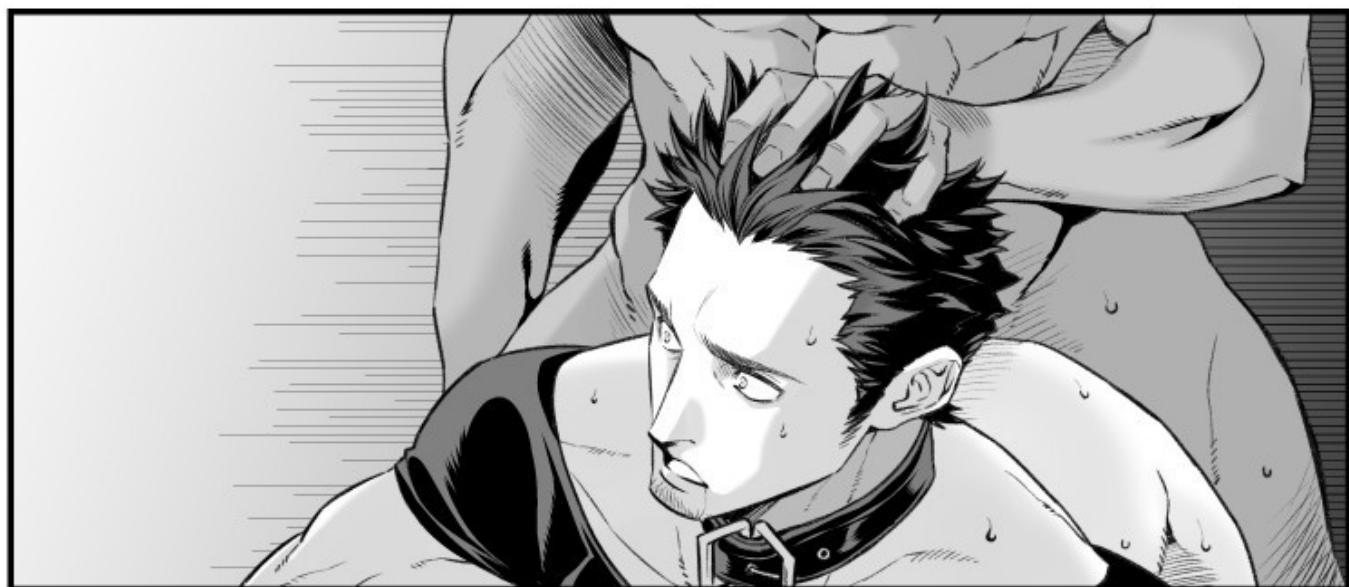
あいつと
あいつの父親は
おれから
母さんをとった

おれの事を
事故に遭わせ

おかげで
おれは一生
運動がで
きない
身体にな
った



さらに
母さんの
命まで…



だからさっ
もうちよつと
だけ

そつちだつて
悪い話じゃ
ないだろ？

…だそうだ

ハッ

そ…そんな

安心しろ

君はずっと
私のそばに
置いてやる

大事な『弟』が
ずっと
お願いしている
からな

おッ

おッ



私のペニスを
見ただけで
イクように

これから...

じっくり
ゆっくり
教えてやろう

大丈夫

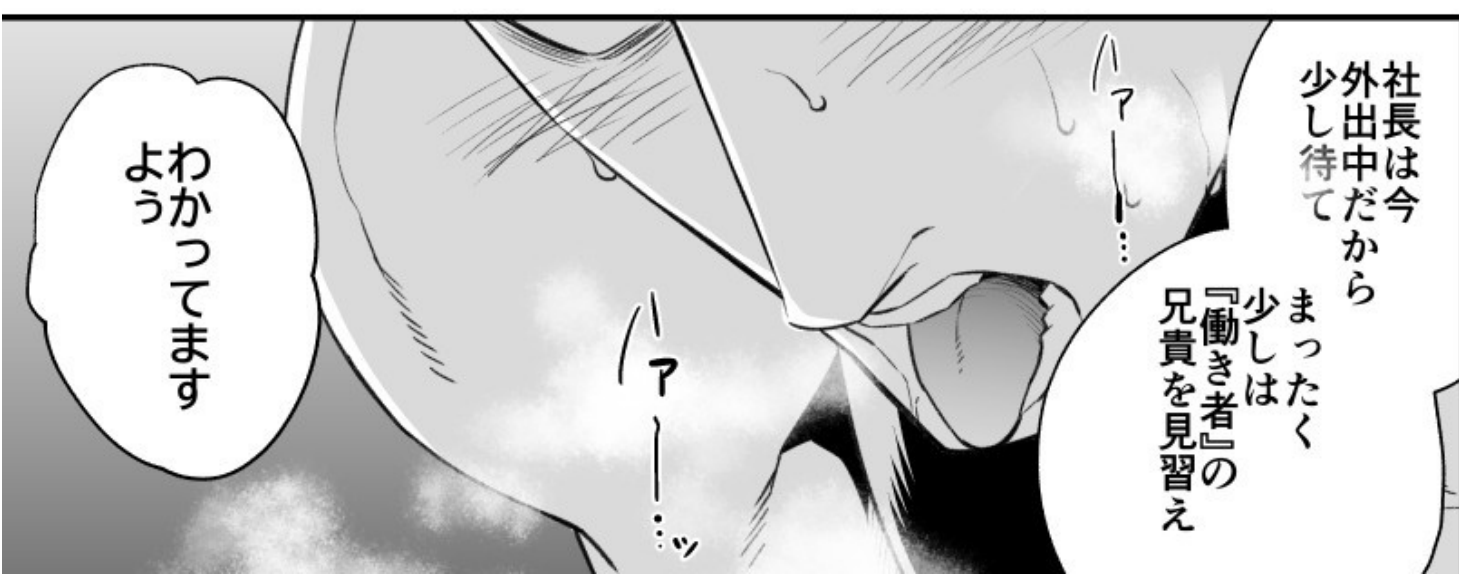
時間はたっぷり
ある





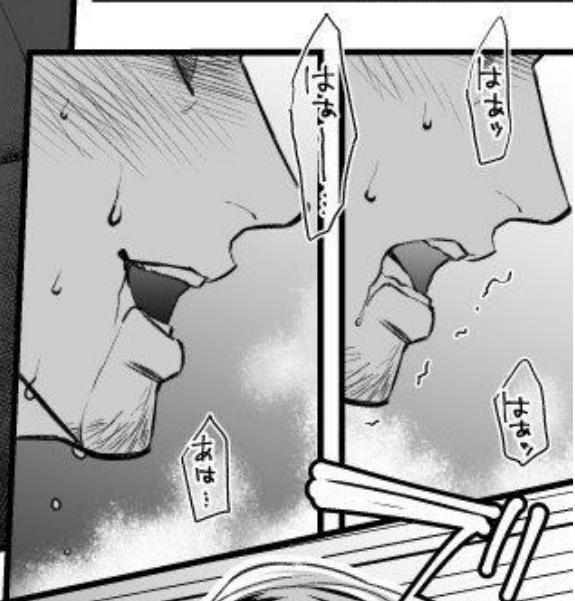


— 5 日後 —

















THE END...